齊多に逃れ行く
日本軍人の赤化運動者
赤軍の訓練に從事すると豪語
露人と提携して宣傳

支那奥地に潜入した東支鐵道殖民事務局員ボルシェヴィキ派の露人ニコラエフ、ヴィノグラードフ、ヴィシニヤコフ、ヴィシニヤコフ夫人、ヴィノグラードフ夫人、ヴィシニヤコフ夫人の一行六名は、齊多に逃れ、日本人山田茂獏、ポーランド人ヴィシニヤコフ夫人の一行が便乘してゐた日本郵船會社の上海佛國租界に居住する露人ヴィシニヤコフ夫人は大正九年以來上海佛國租界に居住し

注意人物

として佛國官憲から睨まれて居たが最近赤色露人より過激主義宣傳取締の厳重なる爲め同地に居られなくなり赤化運動の陰謀を企てゐるとの報告に接し北京政府の首腦部ではボルセヴィズムを宣傳する者、幇助者等に對し嚴重なる取締を爲すことゝなつた

支那政府で
過激主義宣傳取締

（廿一日特電）

同志と交りを絶つ
覺つた加藤一夫氏
共産主義の大缺陷から

神奈川縣小田原町に住む社會主義者加藤一夫氏は數年來社會主義を信じ、一大雜誌を發行して社會主義を宣傳してゐたが、最近共産主義の缺陷を覺つて從來の主義を捨て、自己の雜誌にも共産主義を絶つべく發表した（小田原）

社會主義學徒の鮮人が
大演習に不穩計畫

（廿一日發）

赤化運動を嚴禁
ヨッフェ氏に誓約を迫る

（廿四日發）

赤軍に內應して
勞働者の罷業
各種機關活動全く中止
大混亂に陷つた浦鹽

（廿一日發）

赤色に化した浦鹽
チタ代表正廳に入る
秩序維持に努むとのビラ撒布

【浦鹽特電廿六日發】

赤軍幹部と交渉
同胞戰を中止し

前勸銀總裁の甥
過激思想を宣傳
來國を放逐された
一青年

（廿四日東京發）

横濱に